

五月のテーマ

伝える



え・古屋智子

# 伝えなければ 伝わらない

**倫**

理法人会では、週に一度、

早朝六時から（地域によっては六時半もしくは七時から）、経営者モーニングセミナー（以下MS）を全国各地で開催しています。多くの経営者や幹部社員が、『万人幸福の栞』をテキストに、倫理経営を学び、実践に励んでいます。

「会社をより良くしたい」〈社員にもっと成長してほしい〉と考える経営者は少なくありません。そのためにはまず、経営者自らが実践することです。経営者の自己変革が、会社や家庭を良くしていくことにつながります。MSへ参加することは、経営者自身が変わる実践の第一歩といえるでしょう。

しかし、そのきっかけは、自分で決断して足を運ぶ人より、「良い勉強会があるから」などと知人や友人に誘われて通い始めた人が多いようです。

千葉県浦安市倫理法人会は、MSの参加社数で、六年連続日本一に輝いています。浦安市倫理法人会のMS会場は、東京ディズニーリゾートを眼下に臨む、シエラト

ン・グランデ・トーキョーベイ・ホテルの最上階です。毎週およそ百名が集い、明るく、真摯に、倫理経営を学んでいます。

浦安市倫理法人会が設立されたのは、平成十六年三月。設立当時のMS参加人数は、現在のおよそ半分でした。設立から二年が経った平成十八年四月頃、当時の担当研究員の「このままの参加人数なら、日本一を狙えますよ」という一言がきっかけとなり、その年のMS参加社数では全国一位に輝きました。その後、現在までに通算八回、日本一を達成しています。その背景には、友人知人に声をかけ、コツコツと地道に参加を呼びかける役員の実力がありません。 「元気になる勉強会です」 「様々な分野で成功をおさめた方が学んでいます」 「経営の辛いことも乗り越えられる力が得られますよ」 「だまされたと思って一度参加してみませんか」

参加者への挨拶も欠かしません。たとえ人数が増えても、「今週も来

てくれてありがとう！」と一人ひとりに感謝の思いを伝えることも、多くの人を集めてきた要因といえましょう。また、資料を丁寧に見たり、朝食会を盛り上げるような工夫をするなど、会場の場作りにも力を注いでいます。

こうして高められた場の明るさや活気が相まって、伝える力は二倍にも三倍にも増していくのでしよう。それは、他の法人会や会社や店舗においても同様でしょう。

その浦安市倫理法人会は来たる六月一日（月）、通算五百回目のMSを迎えます。会員でもある由紀さおりさんを講師に招き、動員目標は通算回数と同じ五百名。「ぜひ多くの方に日本一のモーニングセミナーを体感してほしい」と、決意をして準備にあたっています。

「好事門を出でず 悪事千里を行く」という諺にあるように、良いことは意識して伝えなければなかなか世間に知られないものです。自信を持って、わが社の良さ、わが単会の良さ、私たちの学びの魅力を伝えていきましょう。